

2022年度 第7回町田市男女平等推進センター運営委員会 議事要旨

日時： 2022年11月1日（火） 10時00分～12時15分
場所： 市民フォーラム3階 男女平等推進センター活動室
出欠： 五十音順・敬称略
加藤雅子、鈴木ちひさ、関口玉重、仲村清彦、中村千枝子、新野トミ、
塙千重子、藤嶋善子、古家秀孝、若杉幸生（14名中10名出席）
飯田春雄、小泉千津子、高井壯一、斉藤幸子（14名中4名欠席）

次第： 1 開会あいさつ
2 第6回運営委員会議事要旨確認
3 事務局報告事項等
4 第23回まちだ男女平等フェスティバル準備の進捗状況について
5 運営委員会企画上映会「シネマでトーク」について
6 運営委員会情報紙「あなたと・・・」について
7 その他
8 運営委員長より
9 次回日程について

資料： 資料1 事業報告資料1
資料2 事業報告資料2
資料3 第23回まちだ男女平等フェスティバル第4回実行委員会議事録(案)

議事：

- 1 開会あいさつ
- 2 第6回運営委員会議事要旨確認 ➡承認
- 3 事務局報告事項等
 - ◆ 事業実施報告（事務局説明）
 - ◆ 事業予定報告（事務局説明）
 - ◆ 2022年度9月の女性悩みごと相談、LGBT相談の件数について（事務局説明）
- 4 第23回まちだ男女平等フェスティバル準備の進捗状況について
（加藤氏から資料3を用いて報告。）
- 5 運営委員会企画上映会「シネマでトーク」について
（塙氏から10月11日に実施した「八重子のハミング」の報告。）
➡次回予定確認 11月8日「ドリーム」 担当：加藤、古家
- 6 運営委員会情報紙「あなたと・・・」について
（委員長から10月号について無事配布できた旨の報告。）

事務局から12月号の郵送予算が確保できた旨の報告。)

7 その他 (事務局から“市民意見募集”について説明。)

【委員長】パートナーシップ宣誓制度の運用担当部署はどこか。

【事務局】男女平等推進センターになる。

【委員】条例を守らなかった場合、罰則規定は設けるのか。

【事務局】罰則規定は設けていない。

【委員】男女平等推進センターの活動が多岐に渡っていて職員への負担も大きい。活動を分散できるよう提案して欲しい。

【事務局】性の多様性の取り組み等市全体で進めていくべきであると認識している。

【委員】同性婚を認めるものではなく、戸籍にも影響しないという認識で良いか。

【事務局】同性婚は日本で認められていないため戸籍に影響しない。

【委員】パートナーはなく一人で悩んでいる方を救う手立てにはなっていないように見える。

【事務局】パートナーシップ宣誓制度は婚姻制度を補完するものであるが、条例は、パートナーがいる、いないに関わらず当事者が暮らしやすい社会にしておくために制定するものである。

【委員】証明書を持っていることでかえって差別を受けるのではないか。証明書を交付する制度にメリットがないように思える。

【事務局】当事者から、自分が住んでいる自治体に制度があることで安心して暮らせるという声をいただいている。また、証明書は希望制であり強制するものではない。

【委員】制度のメリットとなりうる証明書の活用について、どのようなものを考えているのか。表などにまとまっていると分かりやすい。

【事務局】証明書は、様々な場面で関係を理解してもらえるコミュニケーション手段や市営住宅の申込み、市職員の勤務状況等に活用できるよう検討していく。

8 運営委員長より

➡性暴力についての講義

9 次回日程について

(司会から次回日程・司会の確認)

以上